

小川小学校・朝日みどり小学校合同統合検討会(第3回)

令和7年5月13日(火)19:00~20:15 村上市総合文化会館 公民館ホール

参集者：小学校PTA保護者6名・保育園保護者3名・学校運営協議会10名・区長8名(委任状5名)

合計32名(委任状5名含む)

(開会)出席者及び委任状確認

(教育長挨拶)

市教委 検討会構成員名簿の共有についてです。

構成員の方から名簿の配付を希望されておりましたので、今回皆さんに配付させていただきましたので、ご了承願いたい。

つづきまして、これまでの経過です。

口頭での報告となりますが、4月14日に第2回の合同統合検討会を参加者31名で実施した後、4月27日に学校見学会に参加者23名で実施してきました。結果として報告させていただきます。

つづきまして、資料3をご覧ください。先日4月27日に開催した学校見学会の資料となります。各学校見学したことで皆さんが感じた感想やご意見を出し合い、皆さんで共有したい。意見の方向性につきましては、建設的な意見として、よりよい改善方法などをお聞かせいただけると幸いです。意見の出し方についても、保護者と地域に分けさせてもらって、代表者の方の発表で簡潔にお願いしていただければと思っております。

小川小PTAの方をお願いします。

出席者 小川小PTAです。学校見学会に私も参加しました。みどり小学校は大変敷地が広く、一番印象に残ったのが広いというところで、小川小は個人的にはコンパクトで良い感じがある。みどり小に中学校跡地があるが、この中学校跡地は使えるのか。

市教委 整備すれば使えます。

出席者 みどり小は敷地が広くて、先生の目が届きにくいのではないかと、どこかの保護者からも意見が出ていた。校舎の裏の方、林と境が近いが、特に低学年の子が入っていないようにフェンスとかあればよいと思います。あと、最近また出ましたけど、学校にも第三者が入ってくるという事案があったが、全部防犯カメラを付けろということではないが、子どもがどこへ行って何してるとか、昼休みは常々先生が着いているとか、あるものでしょうか。

出席者(学校) 当校子どもたちが遊ぶときは前庭が大変広く、子どもたちはそこ以外で遊ぶ様子はほぼ見られません。前庭は常に職員が1人以上ついてみて遊んでいる状態ですし、教務室のわきがすぐ前庭ですので、常に見守れている。グラウンドに行って活動する場面はたまにあります。サッカーをやりたいなどの場合は、子どもたちから声を発してもらい、大人が常についていくということにしている。また敷地が大変広いので、今指摘があった学校の裏側は基本的に子どもたちでは行かない、大人の目が入らない所は行かないというルールにしている。また端の方も遊び場所として指定しておりませんので、境界線付近に行って遊ぶようなこともまずありません。また、旧校舎跡地等もありますが、そちらの方は基本的に子どもたちが普段使う場所になっておりません。子どもたちの外での活動は、導線・動きの方も明確にしておりますし、普段から大人の目を常にあるような状態にして活動しております。校舎の施錠については、基本的に校舎は施錠してあります。外から入る方は破壊しない限り入ってこれない状況にしております。職員出入口には窓がありまして、来校者を常に確認できる

状態になっておりますので、そこから来校者を確認し、入っていただくという形をとっているところです。

出席者 ありがとうございました。それと、やっぱり結構大きい木や本数もあると思うんですけども、桜や杉など。枝折れとか、みどり小に限らず結構あると思うが、樹木関係の点検とかは教育委員会で行っているものなののでしょうか。

市教委 みどり小・小川小でも定期的に行っている。ただみどり小につきましては、本数が多いため、分散した形にはなりますが年次計画的に実施している。

出席者 校舎について、基本的にはみどり小が新しいので、立派だという所は感じていた。エレベーターもあったが、普段、児童は使用しない事であったと思う。そのほか、第2次計画(村上市立小・中学校望ましい教育環境整備計画方針)で、それをちょっと拝見すると、小川小の建物の評価の点数が大規模改修したからか、施設としては古いが点数を見ると小川小が高いところも見受けられた。これらも比較の要素となるべきであると感じた。ちなみにこの長寿命化工事について具体的内容を伺いたい。

市教委 長寿命化の工事につきましては、こちら、小川小学校さんであれば令和13年ころに実施、みどり小さんにつきましては令和30年ころに、それぞれ長寿命化をしていかなければいけない計画であります。工事の概要につきましては、他の市町村の例であれば、場合によっては仮設を組み建物の躯体のみを残して大規模な改修をかけるなどがある。小川小でやると平成17年に大規模改修を実施したため、評価の点数として若干高くなってるんですけども、みどり小はまだ大規模改修していない状況ですので、このような状況になっています。この大規模改修の長寿命化を実施するタイミングとしては、小川小が早く到達してしまうというもので、みどり小であれば令和30年までは長寿命化はしないでも大丈夫というものになります。工事内容としては屋根や壁を直すなどで、建物を全部建て替えるわけではなく、一部を残した形で、補強を施し、リフォームするイメージになる。

出席者 工事中は教室が使用できなくなることもあるのか。

市教委 場合によってあるかもしれない。広く教室に影響が出る場合は、仮設の教室を準備するなどして、そちらで授業を行うようになると思う。

出席者 あと学校の歴史についてはどちらも長い歴史があるということで、地域の思いがあると思います。あと避難場所ですかね。1点気になったのが、小川小の方に50センチ未満の浸水があります。特にみどり小の方については、洪水、風水害や、浸水等の恐れが無いということか。

市教委 1000年に1度の確率で測った数値になります。(ハザードマップから引用)

出席者 みどり小は、やっぱり県道の方からなかなかこう奥に入って見渡せないのが少し気になるところ。また、獣害については、教育委員会では対策は考えてないのか。

市教委 鳥獣施策については担当の農林水産課の方でもいろいろ頭を悩ましていて、この前の朝日地域区長会総会時にも有ったように、とにかく得策がまだないので、林と人間のスペースの中間の緩衝体そこを鳥獣が来ないように草刈りを実施することや、ワナ仕掛けもとる体制。手を変え品を変え、いろんなものを取り入れながら対策しているところです。

出席者 鳥獣対策は全国区的な話である。統合云々でなく、有効な手段を速やかに対応するようお願いしたい。あと通学距離ですね、これは冬期の時間ではないですね。

市教委 夏場の時間です。正式なルートについては使用校舎決定後再構築になります。

出席者 再考にあたり、統合後は子どもたちも多少早く起きなければならないかもしれない。少なからず影響があると思うので、最小限となるようお願いしたい。

ほか、地域の団体としては我々PTAの他、様々な団体が関与しています。統合後も、もちろん続けていく必要があるかと感じているところです。

市教委 小川小保護者会の方で、資料・学校の比較について上からすべて見ていただきてご意見をいただきました。これからにつきましては、簡潔な形で、1・2点ずつお願いできればなと思っております。続きまして、朝日みどり小学校PTAをお願いします。

出席者 みどり小学校PTAです。学校見学に行ったときに小川小はやっぱり景観の良さが目立ったと思った。特に音楽室から見た田園風景などは田植え後とか穂が付く時期は綺麗なんだろうなと感じた。みどり小はやっぱり大きさ広さがメリットになるだろうと感じた。ただ逆に校舎も広いがゆえ、1年生などが音楽室に行くもの時間がかかったりするのかなと。小川小で感じたことは、小さいから悪いわけではなく低学年でも各教室に行くのが近かったり、デメリットが逆にメリットかなと感じた。また、小川小では交通の便が良いこと、保護者の方も村上方面に勤務しているので交通の便が良いというのがあるが、逆に言えば交通量が多い土地で子どもたちが遊ばなければいけないのが気になりました。見学会のときに校長先生に質問させていただいて、ヒヤリハットなどは特にないの事であったが、いまのフェンスの高さでボールが飛んで行ってしまった時ちょうど車がきたりだとか、逆に言えばみどり小は広過ぎて目が届かないというところもあるので、今後学校が決まってどう対応していくのかという所を話していけたらなと思います。

市教委 続きまして、小川小学校の地域の方をお願いします。

出席者 小川小の学運協です。今、みどり小のPTAの方がお話ししたのが本当にすべてだなというぐらいに、それぞれの面でメリット・デメリットがあるのかなと。特に私が思ったのは例えば今お話が有ったように小川小であればフェンスを高くしなきゃいけない。またみどり小であれば鳥獣対策が必要になってくる。どちらの学校にしてもすべてスクールバスの運行・離発着場所とか運行条件については今のままではできないかと思いますので、その辺は教育委員会の方でお互いどっちになったにしても、再検討が必要かなと感じました。

市教委 ありがとうございます。最後にみどり小学校の地域の方をお願いします。

出席者 地域を代表とする意見はまだ集まって決めてませんので代表する理由はまだできませんが、みどり小の保護者の意見が全てだと思いますが、デメリットがあるところについては、いろいろ改善していただきたいということでございます。

市教委 ありがとうございます。皆さんからたくさんの意見をちょうだいいたしまして、問題になる部分に関してはどちらの校舎を使うにしたりしても、改修や改善が必要であることが良くわかりました。今日いただいた意見につきましては、また今後の整備計画や、学校運営などにもまた参考にさせていただきたいと思います。大変貴重なご意見、皆さんありがとうございました。

それでは次に使用する学校校舎について入りたいと思います。これまで昨年の6月

下旬からの合同統合検討会で、これまでいろいろ検討を進めてきたところですが、このまへの学校見学会をもって、すべてのいろんな検討をした。使用する学校の決定についても、意見については実が熟したと思っておりますので、これから決めていきたいと思います。この決定の方法についてどのようにしたらいいか、ご意見いただければと思いますがでしょうか。

出席者 使用する学校に関しては、教室のやっぱり大きさと部屋数、これが一番大事なことじゃないかなと思います。部屋数がなければ、児童の数や支援学級もありますし、一番はやはり部屋数が重要なんじゃないかと思われそうですけども、どうでしょう。

市教委 今ほど部屋数が多い方がいいのでは、とありました。
決定方法については、前回の検討会でも出しましたが、投票という事であれば事務局でも準備はしてあります。投票で良いかどうかについては皆さんで決めたいと思いますが、いかがでしょうか。

出席者 今、教室数で決めたほうが良いのではないかと有りましたが、この資料を見たときに、先々の人数を見たときに、一クラスの人数が35人以下と聞いたので、それ以下の人数なので、もし小川小学校だったとしても、今のクラス数で部屋数は足りるかと思いますがそのあたりはどうなのでしょう。

出席者 今後、またさくら小学校と統合するときのことも考えたほうが良いのではないのでしょうか。

出席者 今、さくら小の話を出しても、今回は小川小とみどり小の統合の話なので。だとしたら、さくら小も加わったほうが良いと思います。

出席者 区長さんか言うように、将来はさくら小学校の統合も視野に入れて考えたほうが良いと思います。

(マイクを使用してなく聞き取れない部分あり)

出席者 小川小とみどり小の話なのに、なんでさくら小の話が出るのかがわからない。

出席者 令和9年に統合した後に、また3～4年後に統合の時に、そこで人数が増えて入らなかったらどうするんですかっていう話になる。3～4年後に小川小もさくら小も入らない。となったらどうするのか。

出席者 その時はその時に考えればよいのではないかな。

出席者 先を見据えていかねばいけませんから、やはり先ほど区長さんが言った通りそのことについて考えなければならぬのではないかな。

出席者 それであれば、さくら小学校もいけばよいのではないのでしょうか。

出席者 さくら小さんには、今回、統合しようというお声をかけたけれども、今回は、さくら小さんは、一緒に統合しないってことでお断りになりました。

出席者 ただ、よろしいですか。前回のときに市教委から、さくら小との統合のときにはまた一から考え直しますということを前回お話ししてますので、それはまたその時に考えればよいので、今はまず、小川小かみどり小かで決めないと、また話が戻ってしまうので、今の形で決めたほうが良いかと思っています。

出席者 議論が戻りそうなので、いま、うちのPTAの方で言われたのは、今の現状として、

小川小になっても教室が足りないということはないんですよ。っていう確認の話だったと思う。ということで両校とも部屋数としては大丈夫という認識で良いですよ。統合しても、小川小で足りなくなる状況ではない。との確認であったと思います。

市教委 先ほどPTAさん言われたのは、教室の広さや特別支援学級の数確保しなければならないし、教室飛び出したりするような子もいるかもしれないので、部屋数があつたほうがいいよっていう視点での比較のことを言われたんだと思いますんで、その他いろんな視点がありますので、それぞれの皆さんが思われてる。ということで、もし投票されるとしたら、その思いでお決めになったらどうでしょう。

出席者 いろいろ話をしていると、もっと教育委員会は見解を示す必要があるんじゃないかという話があります。例えば小川小のスクールバス、出入りに大変なので、それをどう改善していくかを諮るのだったらわかるんですけど、ただそのうち直しますよというような程度だと、皆さんが決めるのに困るのではないかと思います。例えば、みどり小学校は広い敷地と自然豊かな校地と、それから本当に子どもたちが静かに勉強できる環境があります。だけど、立川市でああいう事件があつたんです。他にみどり小学校はそういう不審者対策とか皆様が心配している鳥獣対策を、教育委員会としてはどうしていくつもりなのかを示していただかないと、皆さんただわけわからずに学校を選択していくような気がしてならない。小川小のマイナス部分が例えば、駐車場がないとかスクールバスのロータリーがないか。それだったら隣の東側にある田んぼを買って駐車場が広げられるかもしれないとか。そういうのを提案しない限り、いつまでたっても同じことを言っているような気がしてならない。選ぶ基準のようなものを示していただきたいと思うのですが。

市教委 区長さん言われるのもご最もだと思います。市教委でいろんな改修で何ができるのか、それぞれデメリットがあるので、それに対応することが何より大事だと、どの方も言われました。でも現時点でどこをどうするっていうことを具体的に財政とも協議してませんし、それを確約することができません。なので、現時点でどちらの校舎が子どもたちにとってふさわしいのか決めていただいて、その上で決まった方の校舎のデメリットを統合推進委員会になったら具体的に出して、できる限りの改修工事はさせていただきます。本当に申し訳ありませんが現段階ではこれしか言えない状況です。

出席者 ちょっと今のお話で思ったのですが、仮にですが小川小に決まりましたとなった場合、学校見学会の時に市教委に質問したが、スクールバスが増えることにより交通渋滞が懸念されるとなったときに、道路の拡張とかは可能なんですかって質問したら、県道なのですぐには結論が出ないとの事でした。それについて、決まった学校でこのデメリットが出て、やっぱりできませんとなった場合、それってデメリットを解消できないことになり、統合した意味というか、きちんとした統合にはならないのではないかな。その辺についてはどうなのでしょう。

市教委 なのでそういうことも含めて皆さん方が判断していただきたいんです。

出席者 判断(判断につながる改修工事)したことができるのですか。

市教委 その上で、どちらかに決まったらできる限りのことはします。できないことはできませんので。

出席者 統合した後に、駐車場が少なく保護者が参観日に行けないとあって問題が出た場合はどうするのか。

市教委　今までの学校でも、例えば瀬波小学校と上海府小学校が統合したときに、瀬波小学校に駐車場がない状況であったが、それでも統合はさせていただきました。何らかの対応は具体的にしております。だからデメリットをすべて解消できるということはなかなかできません。まして県道の拡幅工事とかは県に協議していかなければならないですので、そういうことも皆さん踏まえられて、どちらの校舎を使うのか。9年度統合迫っているわけですから、ご判断いただければいいんじゃないでしょうか。

出席者　デメリットの少ない方を選んだ方が良いのではないかと。との事ですが、デメリットが全部出つくしてない状況では難しいのではないかと。

市教委　一応、投票するとなると、お1人お1人の判断で投票をしていただくことになると思っております。

出席者　校舎を見てない方もいるが。

市教委　そこまでさかのぼると、また決まりませんので、今まで出たご意見を共有していただくしかないと思います。

出席者　校舎を見るというのは、再度実施するというお話ではないと思います。前回わざわざ教育委員会さん、両方の校舎を見ましょうということで、それに参加して、今日に至るわけなので、見てないっていうのはちょっと。案内出るはずなので。

出席者　一週間前で、仕事もあり、無理でしょう。

出席者　仕事もそうですけども、ただ日曜日ですし、学校統合というためなので。私たちだって都合をつけていきますし、そちらの何人か小川小さんたちの方も来てもらってますし、うちの方はほとんど参加しますけども、そちらの方が仕事にこじつけて、1週間前にとか、参加できなかったとか。要は私たちから言わせると、統合に向けてなので、そうじゃないと思う。

出席者　デメリットが解消されるのかも不透明なところで、学校を見てない方もいて、選べない。

出席者　行けなかったって言ってもやっぱり統合にあたって、代表となっているのであれば、やっぱり大事なことである。来ていただきたいのが一番だと思いますし、私たちの方も、皆さん、用事がある方も多々ありますけれども、私もありましたけど、とりあえず見学会を優先的に参加してますし。用事があるから、じゃ何回も設けるとか、いろんなことがあれば用事があるからこられない。そうすれば先に進めない。そういうことなんだと思います。

出席者　今回、学校をどっちにするかを決めるために見学会を設けていると思うので、都合がとかそういう問題ではないと思う。

市教委　お知らせするのが遅かったというのは申し訳なかったと思っております。

若干良いでしょうか。様々ご意見いただいた中で、両方の学校のデメリットを出していただきました。例えばみどり小であれば敷地が広いですから、スクールバスのロータリーとか乗入れ箇所の解決だとか、解決しやすい校舎っていう要素があると思いますし。逆に小川小で言えば、立地的な良さっていうのがあると思いますし、そういったものをみどり小の方で解決しようとしてもできない。それぞれの校舎が持つ特性っていうのがあるので、それらも注視して、校舎を判断した方がいいのではない

かなと思いました。

出席者 教育長にもう少し頑張ってもらいたいんですよ。というのは、村上市長がまちづくりをしようと、今、一生懸命取り組んでいて、村上駅前の子どものゾーンを作しましょう、市道も作しましょうという計画がある。しかし朝日地域となれば、今、学校を統合という大事業なのに、デメリットは直るか直らないかわかりませんとなると、皆さん判断に困るので、デメリットをなるべく早く解消します。というくらいの約束をしてもらわないと。今すぐ直せ。というわけではないので、そこはもうちょっと教育委員会に頑張ってもらわなければならない。全て、当事者だけに判断を投げてると感じ取れる。例えばこれまであったようにみどり小学校であれば、県道で右折車線がないので、見通しも悪くて危険なんです。それを県振興局に交渉し、今こういうふうにして学校統合するから、右折車線を作ってくれと交渉すればできると思う。何もやらないでできるかできないかわからないでは、教育委員会の努力も見せないといろしくないと思う。また、見通しよくなるように県道沿いのブロックをもう少し低くするとか。或いは敷地を駐車場として舗装すれば、いまの台数の2から3倍位の台数は入ると思います。鳥獣対策のフェンス設置についても、できるかできないかわかりません、っていうような回答でなく、ぜひ、検討していただきたい。

市教委 検討いたします。ご意見ありがとうございます。

出席者 私も、今、区長さん方が言ったとおりだと思います。何かが足りない。教育委員会がどっちの学校にしても、全面的にバックアップをしますという話をしないと、私たちなかなか話が進められない。今年度から構成員として新しく参加したが、意見も殺伐とした言い合いだったりしてがっかりしている。おそらくどっちの校舎に決まったとしても足りないものもあるはずです。そうするとそれを補うのは人なんだと思う。両方がどっちに決まったとしても、わだかまりなく、これから統合した学校をどうしていくのかってきちんと話し合う土壌を作るためには、どっちに決まっても恨みっこなしで、その決まった学校をこのPTAと地域の区長さんはじめ、支えてこうと思ってるんだから、そのために教育委員会は具体的に、決まったことにできるだけ協力するという意思表示が大事なんだと思う。必ずどっちかに決めなきゃならないのだから。後は結局人間なんだから、PTAも私たちもわだかまりなく、一緒に頑張っていこうねと。その雰囲気での会議をするためには、やっぱり教育委員会の努力が必要なのだと考えます。

市教委 貴重なご意見ありがとうございます。本当にそうだと思います。
ありがとうございました。たくさんの意見、今いろいろいただいたところで、教育委員会でも必ず検討をして参ります。ちょっと検討事項の方にもう一度話を戻しまして、使用する校舎の決めかたにつきまして、今、投票っていう話も最初に出てはいたんですけども、改めまして、どのような形で決めさせて頂けますでしょうか。投票の準備はさせていただいておりますが、投票でよろしいでしょうか。

出席者 1票差でも決定になるのか。

市教委 例えばPTAや集落の規約などでも、その議決は過半数というのがあるので、より多い方が決定となる考えです。

出席者 やるのであれば投票の方が良いと思う。お互い代表が16人ずつ。今日は来てない人は委任状とかなんだけど。今、事務局が言ったように、一票でも多いほうがということなんだけど、例えば私自身も皆さんも統合先が決まったときには、賛同するという覚悟があって書かないと。皆さんもそうであると思うが。ずっと前に高根小学校が閉校して高南として一緒になった。何十年も続いた自分の小学校が無くなった悲し

さも経験しているし。自分自身、どっちに決まってもという覚悟があつて投票する。挙手じゃなくて投票の方が良いと思う。

市教委 よろしければ、投票ということでさせていただきたいと思うんですが皆さんよろしいでしょうか。よろしい方は拍手でお願いしたいと思います。

出席者 《拍手多数》

出席者 学校職員も投票するのでしょうか。

市教委 はい、お願いします。
《投票の説明》（委任者分も受任者へ配付）

ただいま投票の結果を報告します。

小川小学校 9 票

朝日みどり小学校 2 3 票 （合計 32 票）うち委任状 5 票

これにより朝日みどり小学校さんの学校を使用することで合意とします。

次に、次第 6 番に入ります。次回の予定についてであります。次回の予定につきましては 6 月 11 日火曜日に、同時刻と会場で行います。検討内容につきましては、統合の形態について決めていきます。今資料の方配らせていただいております。この統合の形態につきましては、第 1 案から第 3 案です。その形態によって学校名であるとか、メリット・デメリットなど、記載させていただいておりますが、こちらを次回皆さんで検討したい。今ほどはあくまでもどちらの校舎を使うのかということをご決定いただきました。今度は閉校の仕方をどうするのかという話し合いです。こちらに記載の通り第 1 案につきましては、両校閉校して新しい学校とする。第 2 案につきましては、小川小学校のみ。第 3 案につきましては朝日みどり小学校のみ閉校となっております。校名につきましては、第 1 案が新たに作成するもの、第 2・3 案につきましては、既存の校名を使用します。メリット・デメリットにつきましては、第 1 案については新学校となることで、両校の児童・保護者などに一体感が醸成するが学校名、校歌の作成に時間と労力を要します。両校の閉校に伴い、閉校式やの開催や記念誌の発行など、それぞれの関係者に負担が生じます。第 2・3 案につきましては、校名校歌等の作成の必要がいらなくなり、閉校となる学校名がなくなり閉校式が伴うこととなります。説明は以上です。次回に検討させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上で本日の会議につきましてはすべて終わりました。

出席者 終わる前に、先ほどもお願いしたけれども、今みどり小を使うことに決まったので、みどり小の改善点を洗い出して、どこまで、県に要望するとか或いは市に要望するとかを明示してもらいたい。今後、我々としても朝日地域の村上市長のまちづくりについて全面的に協力するから、統合も今後を見据えデメリットも一緒に解消できるような、改善内容・時期ということをやっぱり明示してもらいたい。

市教委 努力いたします。ありがとうございました。他にご意見ありますでしょうか。ないようでしたら、以上で第 3 回の合同統合検討会を終了させていただきたいと思えます。大変長い間お疲れ様でした。次回よろしくよろしくお願いいたします。

終了